

報道関係各位

2023年11月30日
大王製紙株式会社

病院・介護施設の職員を対象に大人用紙おむつ利用者のリハビリのポイントをご紹介 「介護の快護化」[®]※1 に向けたリハビリテーション入門セミナーを 2024年1月25日（木）・27日（土）に開催

病院・介護施設でのリハビリテーションと排泄ケアに関する調査結果も発表

衛生用紙製品 No.1 ブランド^{※2}の「エリエール」を展開する大王製紙株式会社（本社：東京都千代田区）は、病院・介護施設へ入院・入所している大人用紙おむつ使用者のリハビリテーションと排泄ケアの課題について、全国 52 名の病院・施設職員を対象に WEB アンケート調査を実施しました。その結果を受けて、エリエールブランドの大人用紙おむつ「アテント」では、リハビリテーションの専門家である東京家政大学 清水順市先生を招き、病院・介護施設の職員の皆さまを対象に“高齢者のリハビリテーション”をテーマにした WEB セミナーを 2024 年 1 月 25 日（木）・27 日（土）に開催します。



2025年には団塊世代^{※3}が75歳以上の後期高齢者となり、さらに高齢化が進みます。その2025年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で最期まで暮らせるよう、地域・医療・介護・予防・生活支援が一体化となった「地域包括ケアシステム」の構築が必要とされています。高齢者が心身ともに元気に暮らすためにはリハビリテーションの促進が重要と考える「アテント」では、病院・施設職員を対象に大人用紙おむつ使用者のリハビリテーションと排泄ケアに関する調査を実施。その結果、看護・介護の現場において、高齢者の約5割がリハビリに積極的に取り組まれていることや高齢者の約2割がおむつのムレや動きにくさでリハビリ時のおむつに課題を感じられている様子であることが分かりました。

■アテント初となる“高齢者のリハビリテーション”をテーマにした WEB セミナーの実施

今回の調査結果を受け、当社初めての取り組みとして東京家政大学 清水順市先生を講師に招き、“高齢者のリハビリテーション”をテーマにした WEB セミナーを 2024 年 1 月 25 日（木）・27 日（土）に開催します。本セミナーは、病院・介護施設の職員を対象とし、リハビリの基本知識や課題改善のポイントをご紹介します。また、高齢者の皆さまがリハビリに集中していただけるように病院・施設用『アテント R ケア うす型さらさらパンツ』、『アテント R ケア うす型スーパーフィットパンツ』を用いた排泄ケアをご提案します。これからも「アテント」では、介護する側・される側どちらにとっても「安心」で「快適」に「自己実現」できる「介護の快護化」に向けた排泄ケアをめざしていきます。

※1:介護する側・される側のどちらにとっても「安心」で「快適」に「自己実現」できる排泄ケアのこと

※2:インテージ SRI+ ティッシュ市場、トイレトペーパー市場、キッチンペーパー市場、ペーパータオル市場の合算（2022 年度メーカー別売上金額）

※3:1947 年～1949 年に生まれた世代のこと

「介護の快護化」に向けたリハビリテーション入門 WEB セミナー 概要

病院・介護施設にお勤めの職員を対象に、高齢者のリハビリテーションと排泄ケアに関する WEB セミナーを無料開催します。

【実施日時】 2024年1月25日（木）13:30～14:50

2024年1月27日（土）13:30～14:50 ※両日とも同内容

【対象】 病院・介護施設にお勤めの職員

【参加費】 参加無料

【内容】 講演① 高齢者の動作特性と日常生活サポートのポイント

清水順市先生（東京家政大学 健康科学部リハビリテーション学科 教授）

講演② 知得！「介護の快護化」に向けたリハビリに集中できる排泄ケアのご提案

大王製紙株式会社

【形式】 Zoom 配信

【申し込み方法】 専用 URL (<https://www.elleair.jp/c/E3R5>) から 2024年1月15日（月）までにお申し込みください。申し込み完了後、詳細がメールで届きます。申し込み完了者（事前登録者含む）には、セミナー前日にリマインドメールが送付されます。当日、配信時間になりましたらリマインドメールに記載の視聴用 URL にアクセスしてご参加ください。

【主催】 大王製紙株式会社

【お問い合わせフォーム】 <https://www.elleair.jp/c/iC5c>

【講師プロフィール】

東京家政大学 健康科学部 リハビリテーション学科 清水順市 教授

1976年 作業療法士免許取得

1998年 広島大学大学院医学系研究科修了：修士(保健学)

2000年 広島大学大学院医学系研究科：博士(医学)

職歴：信州大学附属病院、広島大学附属病院、金沢大学附属病院等で臨床経験を積む。

2017年より現職。

研究：地域生活者の身体運動能力や脳活動に関する領域において、生体から記録できる心電図・筋電図・脳波などを解析し、生活の効率性・QOL を高める方法などを探求している。



— 「病院・介護施設での大人用紙おむつ利用者のリハビリテーションと排泄ケアに対する意識調査」概要 —

【調査対象】 全国の病院・介護施設職員 52名

【調査期間】 2023年9月11日（月）～26日（火）

【調査方法】 インターネットアンケート調査

<調査結果トピックス>

■ **利用者が「リハビリに積極的」と答えた病院・介護施設職員は 46.2%**

■ **利用者の「リハビリ時のおむつに課題がある」と 23.1%の病院・介護施設職員が回答**

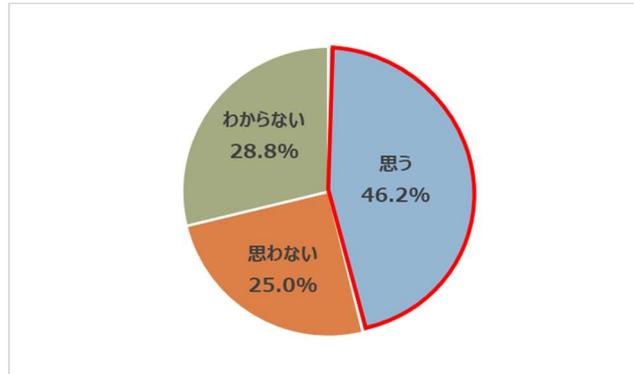
■ **おむつ要因の不満点は「モレ」と「脚の動かしにくさ」**

■ **リハビリ時にモレが発生するときの要因で一番多いものは「中のパッドがズレてモレル」という結果に**

調査結果

■利用者が「リハビリに積極的」と答えた病院・介護施設職員は 46.2%

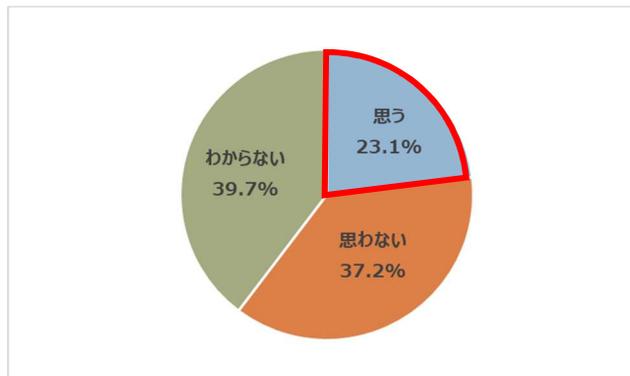
問 1. ご利用者さまは、リハビリへ取り組む姿勢が積極的だと思いますか？（単回答）（n=52）



「1日3時間、頑張ってリハビリをしている姿が見られます」、「運動に対して声掛けを行うと喜んで取り組まれたり、楽しみにしてらっしゃる方が多い傾向に感じます」などの声が聞かれました。

■利用者の「リハビリ時のおむつに課題がある」と 23.1%の病院・介護施設職員が回答

問 2. ご利用者さまのリハビリを行うときにおむつに課題を感じていると思いますか？（単回答）（n=52）



「おむつ使用による尿モレを気にしている」、「パンツをはいていると、動きにくいと感じている」、「姿勢を変える際ゴワついている」というコメントが寄せられました。

■おむつ要因の不満点は「モレ」と「脚の動かしにくさ」

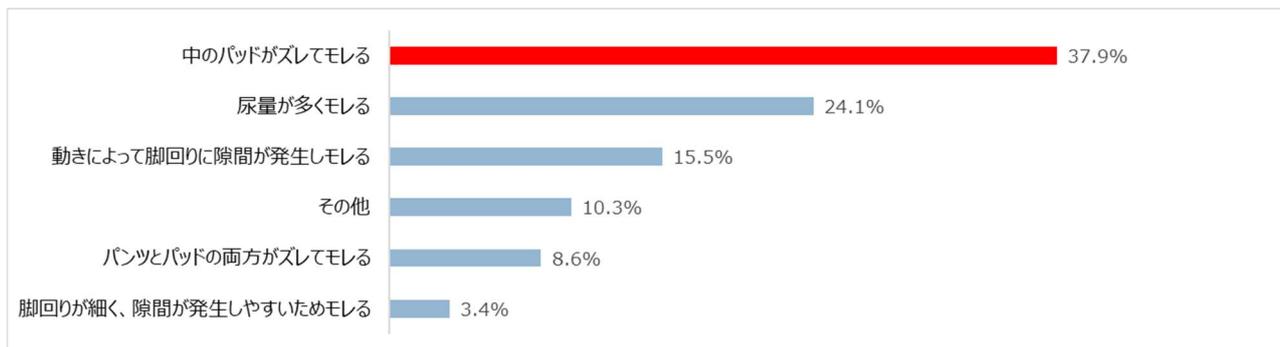
問 3. ご利用者さまがリハビリ時に、おむつが要因で不満を感じる様子はありますか？（単回答）（n=52）



リハビリ時におむつが要因で不満に感じること TOP5 では、「モレ」に関連する項目が多く選択されていました。

■リハビリ時にモレが発生するときの要因で一番多いものは「中のパッドがズれてモレル」という結果に

問 4. リハビリ時にモレが発生するときのモレの要因について、一番多いものを教えてください。（複数回答）（n=29）



【商品紹介】『アテント R ケア うす型さらさらパンツ』概要

【商品名】 アテント R ケア うす型さらさらパンツ

【商品内容】 3 商品／オープン価格

- ◎S サイズ（52cm～75cm） 22 枚入
- ◎M～L サイズ（60cm～95cm） 22 枚入
- ◎L～LL サイズ（80cm～125cm） 20 枚入

【公式 HP】 https://www.elleair.jp/product/detail/hospital_attento_pants_outer_sukkiri



アテント R ケア うす型さらさらパンツ

【商品特長】

- ◎脚まわりすっきり形状ではかせやすい・はきやすい・動きやすい
- ◎脚まわりダブルギャザーでモレ防止
- ◎「ストレッチライン」[®]の作用でパッドの併用性向上
- ◎ムレにくいから安心
- ◎尿を素早く引き込んであふれモレ防止

※商標登録第 6642832 号

【商品紹介】『アテント R ケア うす型スーパーフィットパンツ』概要

【商品名】 アテント R ケア うす型スーパーフィットパンツ

【商品内容】 2 商品／オープン価格

◎M～L サイズ (60cm～95cm) 22 枚入

◎L～LL サイズ(80cm～125cm) 20 枚入

【公式 HP】 https://www.elleair.jp/product/detail/hospital_attento_pants_outer_fit



アテント R ケア うす型スーパーフィットパンツ

【商品特長】

- ◎脚まわりのスキマを防いでモレ防止
- ◎「スリム吸収体」、「ストレッチライン」の作用でパッドの併用性向上
- ◎吸収体部分を除き全面に糸ゴムを配置し、体の動きに合わせてフィット
- ◎尿を素早く引き込んであふれモレ防止

【お問い合わせ】エリエールお客様相談室 フリーダイヤル：0120-205205（受付 9:30～16:30／土日祝日を除く）

MAIL：<https://www.elleair.jp/inquiry/rules>

大王グループは、経営理念である『世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ』を実現するため、「衛生、人生、再生」という「3つの生きる」をビジョンに掲げて事業活動を通じた社会課題解決に取り組んでいます。健康寿命を延伸し、超高齢社会に対応するような商品・サービスにより、SDGs の目標「**3.すべての人に健康と福祉を**」「**8.働きがいも経済成長も**」「**11.住み続けられるまちづくりを**」「**17.パートナーシップで目標を達成しよう**」の達成に貢献することをめざします。今後も、商品やサービスを通じて、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。